

案件(1) これまでの委員会の振り返り

(1) これまでの委員会での討議内容（1/2）

- 本検討委員会は、これまで全9回（うち、専門部会が3回）開催され、基本計画の策定に向けた各種検討事項について、委員の皆様にご意見をいただきました。
- 本日の第7回委員会では、これまでの討議内容を踏まえて作成した基本計画原案に対してご意見をいただき、次回の第8回委員会でご意見を反映した基本計画案について答申の審議をいただきます。

回	日時	議題	討議内容
第1回	令和7年 9月10日	① これまでの経緯と検討概要 ② 事例紹介と本検討への示唆 ③ 検討を進める上での論点 ④ 需要予測ヒアリング計画	- 本計画（進め方や検討内容）に対する質疑応答 - 需要予測ヒアリングで留意すべきポイントや設問の過不足の確認 - 本事業特有の論点（まちづくり、収益と公共性のバランス）
第2回	令和7年 10月29日	① 需要予測ヒアリング調査結果 ② 施設計画 ③ 防災機能及び厚木中央公園等に係る連携の方向性 ④ 事業手法の検討	- 各種需要の予測を踏まえたまちづくりの方針についての意見 - モデルプラン設定の考え方の確認と検討事項に関する意見 - 防災機能やフェーズフリーの考え方の確認 - 事業手法と収支の考え方に対する意見
第3回	令和7年 12月15日	① 施設計画 ② アリーナ整備からまちづくりへの訴求 ③ サウンディング調査の実施	- 施設計画の考え方・エントランスの向きに対する意見 - アリーナ整備からまちづくりへの訴求方策（興行の誘致・育成、エリアマネジメント）についての意見 - サウンディング調査の設問に対する過不足の確認
専門部会 第1回	令和8年 2月12日	① 専門部会における検討の視点 ② 施設計画に関する振り返り ③ サウンディング調査結果 ④ 施設計画の修正	- 専門部会の位置づけの確認 - 施設計画の前提となるアリーナの方向性の確認・意見 - サウンディング調査結果を踏まえた事業手法に関する意見

(1) これまでの委員会での討議内容 (2/2)

回	日時	議題	討議内容
第4回	令和8年 3月16日	① サウンディング調査結果 ② 整備コンセプト（案） ③ 整備基本計画の骨子	・ サウンディング調査結果を踏まえた事業手法・事業条件についての意見 ・ 整備コンセプトで考慮すべき視点や施設の在り方の意見
専門部会 第2回	令和8年 5月15日	① 整備コンセプト、モデルプランの修正案 ② 年間利用日数の想定 ③ フロア面積規模の設定	・ 整備コンセプト及びモデルプランの修正案を踏まえ、施設計画で要件設定すべき事項に対する意見 ・ 整備方針や利用用途を踏まえた年間利用日数や収入見込みの設定内容と今後の検討での活用方法に対する意見 ・ 利用用途の視点から要件設定すべきフロア面積規模に対する意見
第5回	令和8年 5月22日		
専門部会 第3回	令和8年 6月23日	① 官民の役割分担の整理・プロスポーツクラブの位置づけ ② 日常利用を促す機能、付帯施設の併設等の事例	・ 官民の役割分担・公共性の担保に対する意見 ・ プロスポーツクラブの本事業への関わり方についての意見 ・ 本施設が担うべき役割と目指す姿を踏まえた日常的な利用の在り方についての意見
第6回	令和8年 7月6日	① 防災機能の考え方 ② 日常利用を促す機能及び付帯機能の併設等の事例 ③ 官民連携の役割及び機能の整理 ④ 基本計画原案に向けた基本的な考え方	・ 備えるべき防災機能やイベント中の災害対応の考え方に対する意見 ・ 「みる」施設を前提とした日常的な利用の姿についての意見 ・ 「交流拠点」としての官民の役割分担の考え方の確認 ・ 整備コンセプトに盛り込むべき視点についての意見
第7回	令和8年 8月24日	① 基本計画原案の諮問	・ 基本計画原案に対するご意見
第8回	令和8年 9月下旬	① 基本計画案の答申	・ 基本計画案に対するご意見

(2) ご意見の基本計画原案への反映 (1/2)

- 基本計画原案には、これまでの委員会でいただいたご意見を以下の各章・節に反映しています。
- 以下で挙げたご意見は基本計画原案に直接反映したもので、その他のご意見も本事業の検討に反映しております。
- 基本計画原案への反映内容について、過不足が無いか、ご確認をお願いいたします。

回	発言内容のサマリー	基本計画への反映	
		章・節	記載内容
第5回委員会	事業者の目線では、収入の軸となるプロスポーツの日数や誘致状況が気になるポイントである。(花内委員)	第2章 2 本市における関連分野の動向	スポーツ分野の動向として、屋内スポーツの誘致に積極的に関わっていることを記載
第6回委員会	本厚木駅周辺は、関係人口が多く、ポテンシャルが高い。本事業の特徴である。(花内委員)	第2章 2 本市における関連分野の動向	経済分野の動向として、昼夜間人口比率や事業所数等について記載
第1回専門部会	- 公共事業として、市がどのような方針でアリーナを整備し、どのような興行を軸と考えているか明確に提示すべきだ。(花内委員) 「何をするのか」が絞り切れていないと感じている。アリーナの計画は具体的な用途を想定して進めるべきである。(上林委員)	第5章 1 基本的な考え方	キーワードとして、「みるスポーツ」を軸にすることを記載
第5回委員会	「エンターテインメント」ではなく、「文化芸術・エンターテインメント」という表現が適切だろう。(長井委員)	第5章 1 基本的な考え方	キーワードとして、「『スポーツ』を軸に、文化芸術・エンタメ体験も可能な施設機能」と記載
第4回委員会	整備コンセプトの上位の概念として、社会体育施設としての公的な機能や位置づけを明記する必要がある。外部からの集客のための施設ではなく、まちの交流を促すための施設の機能として、集客機能があるという整理になるだろう。(上林委員)	第5章 2 整備コンセプト	施設整備の視点の基本方針として、「新たなまちの交流機能として、多様な世代による利用と活気にぎわうコンテンツや付帯機能の導入」と記載
第6回委員会	パブリックスペースとアリーナ等の目的となる施設がそれぞれ独立しないような工夫を提案させるべきである。(上林委員)	第5章 2 整備コンセプト	「アリーナ周辺エリアの回遊性向上に寄与するパブリックスペース機能を付帯する。」と記載
第6回委員会	本アリーナはあくまで「みるスポーツ」の拠点であり、「みる」という視点から日常的な利用を促す機能の考えを提示すべき。(大竹委員長)	第5章 2 整備コンセプト	「日常利用」は、「興行がない日でもまちの回遊性に寄与する付帯機能」という考え方として、記載

(2) ご意見の基本計画原案への反映 (2/2)

回	発言内容のサマリー	基本計画への反映	
		章・節	記載内容
第6回委員会	- 地域のシンボルとして、パブリック部分をオープンにすることを要件として明示すべき。(上林委員) - 器具庫は、各種スポーツ興行に対応した広さを確保するという考え方を記載した方が良い。(千葉委員)	第5章 3 主な導入機能	施設の基本要件に追記
第2回委員会	長崎ハピネスアリーナのように、アリーナ面積をコンパクトにしたプランも計画してはどうか。(花内委員)	第7章 3 施設構成と機能・規模	モデルプランに反映
第3回委員会	人気のあるコートサイド側にホスピタリティエリアを設け、コートエンド側の座席を減らした方が良い。(上林委員/古澤委員)	第7章 3 施設構成と機能・規模	モデルプランに反映
第3回委員会	市民として、北側エントランスの方が良いだろう。厚木中央公園を滞留空間や物販飲食スペースとして連携利用していく形が良いと思われる。(吉村委員/村岡委員)	第7章 3 施設構成と機能・規模	モデルプランに反映
第1回専門部会	- 劇場音楽型で、ホスピタリティエリアを舞台側に設けるのはどうか。(花内委員/上林委員/千葉委員) - 南側エントランス案は良い配置ではないと思う。(花内委員)	第7章 3 施設構成と機能・規模	モデルプランに反映
第6回委員会	本アリーナに必要な日常利用を促す機能は、興行が無い日も交流拠点の役割を継続的に発揮することを目的としたまちの回遊性を高めるものであり、本来の目的に沿い、かつ事業者の提案の幅を狭めない形で表現を修正する必要がある。(花内委員/千葉委員/上林委員)	第7章 4 イベント興行が無い日でもまちの回遊性に寄与する付帯機能	「イベント興行がない日でもまちの回遊性に寄与する付帯機能」に節のタイトルを修正し、ハードとソフトに対する基本的な考え方を記載
第6回委員会	- 物資集積拠点として車両と帰宅困難者が交わらないよう、動線と諸室配置に留意が必要。また、コミュニティスペース等にフェーズフリーの概念を反映させてほしい。(玉田委員) - 防災に関連して自営無線や衛星通信等の通信環境の整備の必要性を記載してはどうか。(若菜委員) - 物流拠点に指定しているが、避難者を受け入れないとなると反発があるのでは。情報の出し方には注意が必要。(花内委員)	第7章 6 防災機能	多目的アリーナに求められる防災機能、防災機能の基本的な考え方、災害タイムラインと多目的アリーナの役割に関する内容を記載